雜　錄　Miscellaneous

○こならきくさ京城ニ越冬繁殖スル（佐藤月二）

京城産ノ本植物ニ就テハ、本誌 14 卷 2 號 143 頁ニみぢんこうきくさ *Wolffia arrhiza* WIMMER ノ新分布地トシテ紹介シテ置イタ。其後本種ノ學名ニ就テハ正宗嚴敬博士、中路正義氏、津山尙氏等ニヨツテ上記學名ニ改メラレ、最近ノ名著本田正次博士ノ 日本植物名彙ニハみぢんこうきくさ科 Wolffiaceæ ガ揭ゲラレタ。筆者ハ從來ノ産地ガ多ク南方諸地方デアツタタメニ、新タニ京城ニ進出シタ本植物ガ當地ノ樣ニ冬期零下十八・九度ニモナル處デモ越冬シ繁殖スルデアラウカト云フ事ニ興味ヲ持チ、昭和 12 年秋ノ最初ノ發見以來、注意ヲ拂ツテ居タノデアルガ、昭和 14 年秋ニナツテ郊外往十里ノ芹田・水溝ニ夥シク繁殖シテキルこならきくさヲ發見シタ。コレデヤツト京城デモ充分越冬スルコトガ明カニナツタノデ、今後ハユツクリ發生ヲ調ベル積リデアル。因ニ京城ノ最低氣溫ノ極數ハ 1927 年ニ零下 23.1 度ヲ示シテキル。

○さんこたけ（三鈷茸）京城南山ニ產ス（佐藤月二）

特異ナ形態ヲシテキルあかかごたけ科 Clathraceæ ノさんこたけ *Pseudocolus Schellenbergiæ* (SUMSTINE) JOHNSON ヲ昭和 14 年 6 月 4 日 (1939) 京城ノ公園トモ呼バレテキル南山ノえごのきナドノ生エテキル雜木林下ニ採ツタ。標本ハ 3 腕ヲ有スル唯 1 個デアルガ、朝鮮カラハ初記錄デアルト信ズル。菌蕾ハ長サ 1.7 cm, 托ハ 5.5 cm 程アツテ 2.5 cm アタリカラ 3 分岐シテキル。生時ハ托ノ腕部ハ桃紅色ヲ呈シ美麗デアツタ。

○きぬがさたけ朝鮮ニ產ス（佐藤月二）

昭和 15 年 2 月 12 日慶尙南道晋州農學校ヲ訪フテ、博物標本室ニきぬがさたけ 2 本ガ浸漬サレテキルノヲ見出シ、同校河村駒市教諭ニ乞フテ、其 1 個ヲ讓リ受ケタ。コノ茸ハ同地方ノ竹林中ニ屢々發生スル由デ、筆者ガ戴イタ標本ハ脚苞徑 4 cm, 茸ノ全高ハ 24 cm 餘、傘ノ高サ 5 cm ヲ測ルコトガ出來、コノ種トシテハ大形ナルモノデアツタ。標本ヲ割愛サレタ河村教諭ニ感謝スル。

○さつまいもノ美事ナ收穫（今關六也）

燃料資源トシテ、食糧問題ノ解決ノタメニ或ハ長壽ノ糧トシテ甘藷ヘノ關心ガ飛躍的ニ高マツテ來タノハ矢張リ事變以來ノコトデアル。昨年ノ暮河井彌八氏ガ來館サレ美事ナ諸ノ寫眞ヲ披露サレタコトガアル。ソコデ折良ク同席サレタ久內淸孝氏ノ慫慂モアツタノデ、河井氏並ニ栽培者諸氏ノ御許シヲ得テ此處ニ御紹介シヨウト思フ。

第 1 圖ハ靜岡縣小笠郡西鄉村ニ於ケル甘藷多收穫競作地デノ收穫狀態ノ 1 例デアル。手前ガ白飯鄉種デ 1 株ノ收量 88 本、重量ハ 5 貫 100 匁、後方ハ赤飯鄉種デ同ジク 61 本、5 貫 200 匁ト記錄サレタ。收穫ガ多少早目ニ行ハレタ爲ニ重量ハ必ズシモ大トハ云ヘナイガ都會地近郊デ遊山ガテラノ芋掘リニ興ズル我々ニハコノ寫眞ハ既ニ驚異ニ値スル。聞クトコロニヨレバ 1 株カラ 15〜6 貫迄ヲ期待シ得ルトカ。